

第1回学校関係者評価委員会会議議事録

会議名	第1回 学校関係者評価委員会 (東京工科グループ校合同開催)		専門学校 東京工科自動車大学校
開催日時	平成 25年 11月 12日 (火) 18時 ~ 20時		
会場	東京テクニカルカレッジ B1テラホール		
参加者	委員等	8人	(参加者名) 浅古純一(OB)・太田誠二(保護者)・田中洋子(近隣) 佐々木洋文(協会企業等)・沼田勇(企業:代理高村) 大石安孝(企業) 佐藤康夫(事務局)金澤晃男(事務局)
	事務局	2人	(欠席者) 齋藤昭男(企業) 敬称略
会議録	<p>1. 開催挨拶 学校法人小山学園本部長佐々木章ならびに専門学校東京テクニカルカレッジ校長三上孝明より、東京工科グループ学校関係者評価委員会開催に際しての挨拶がなされた。</p> <p>2. 学校関係者評価委員会の位置付けと目的 専門学校東京工科自動車大学校校長佐藤康夫より、資料を元にして、学校関係者評価委員会の位置付けと目的についての説明がなされた。</p> <p>3. 各校に分かれての学校関係者評価委員会の実施</p> <p>3-1. 各委員、事務局(学校側)の紹介 事務局より、学校関係者評価委員の所属・氏名の紹介がなされた。(別紙名簿参照)</p> <p>3-2. 委員長、副委員長、書記の選出 委員長:浅古純一(OB:株式会社朝古自動車工場) 副委員長:田中洋子(地域:中野区文園地区地区委員:東京都民生委員・児童委員) 書記:太田誠二(PTA:自動車整備科1年保護者) 以上3名が選出された。</p> <p>3-3. 会則の確認 浅古委員長より、専門学校東京工科自動車大学校学校関係者評価委員会会則の説明がなされた。</p> <p>3-4. 関係資料説明 事務局より、学校関係者評価委員会として必要な資料(平成24年度自己評価点検報告書)の説明がなされ、委員によって承認された。</p> <p>3-5. 質疑応答(意見交換)</p> <p>浅古)感動があった。プロとしての教育、先生の苦勞。フィッシュボーンを使つての授業研究。同じレベルの授業、そしてチェック機能、資料を見て、出願・入学は増えているが、就職の内定率が下がっている。その理由は?上げて行くためにはどうするかが今度の課題。 学生のエネルギーの低下、夢を形にするのが苦手なのが原因か?</p> <p>太田)教育機関がここまで自己評価しているとは思わなかった。 親として、こうした仕組みで勉強している事が分かった。(トヨタでは無かった) 東京工科入学の決めては、シラバス・コマシラバスを見て決めた。</p> <p>田中)地域の者として、学生とのつながりを強くもっている。学生達からパワーを貰って地域活動を行っている。お祭りの手伝い、町会等に参加してもらっている。今後、防災等においても学校とのつながりを強めていきたい。</p> <p>佐々木)現在、現場が変わっている。受付から全てメカニックが対応している。その方が素早い対応ができる。 そのような意味で、接客要素が非常に増えている。メーカー系で無い学校の課題として、先生が現場で何を求めているかを理解する必要がある。今後、学生や卒業後の技術的なアフターフォローが必要になると思う。</p> <p>高野)このような仕組みを作るのに非常に苦勞があったと思う。 会社に入ってから苦勞もあると思うが、このカリキュラムを受けて卒業した学生は信頼感がある。非常に素直な学生を今年も3名採用している。</p> <p>大石)現在の会社では、メカニックがサービス部の仕事を兼ねている事が多い。 この学校の教育は学生のせいにならないと言う事。社内で参考にしたい。</p>		

会議録	<p>3-6 次回開催日程 第2回学校関係者評価委員会は、2014年1月末に開催予定 次回までに自己評価点検報告書の内容を精査し意見をもち寄る事を確認した。</p>
-----	--

記載者:太田誠二

平成25年12月12日

第1回学校関係者評価委員会総括

専門学校東京工科自動車大学校
校長 佐藤 康夫

平成25年11月12日に開催された平成25年度第1回学校関係者評価委員会の総括について、以下の通りご報告致します。

記

当該会議において、「平成24年度版自己評価報告書」の説明がなされ、当該委員会では平成25年度の学校関係者評価は、平成24年度版自己評価報告書（専門学校東京工科自動車大学校）の内容に準じるものとされた。

委員会の上記の判断に基づき、本校としては、第1回学校関係者評価の総括として「平成24年度版自己評価報告書」の総括部分の抜粋を、当該委員会の総括として報告する。

なお、本評価委員会から学校側に対し、報告書中で学校側が自ら課題として捉えている点については改善を図って頂きたい旨要望があったこと、また、議長から各委員に対し、次回会合までに本自己評価報告書について各自さらに内容を精査し、意見を持ち寄ってもらいたい旨要請があった事を記しておく。

以上

平成 25 年度 第 1 回 学校関係者評価 結果

(学校関係者評価委員会実施日:平成 25 年 11 月 12 日)



学校法人 小山学園
専門学校東京工科自動車大学校

1. はじめに

本校の平成 25 年度第 1 回目の学校関係者評価は、平成 25 年 11 月 12 日に開催された学校関係者評価委員会
で承認され、平成 24 年度自己評価報告書内容に準じるものとされました。この事について、以下に結果をまと
めます。

大項目	平成 24 年度 自己評価	第 1 回学校関係者評価
基準 1 教育理念・目的・ 育成人材像	3.8/4.0	<p>小小学園の教育理念や目的、育成人材像の重要性に関しては、教職員に十分に浸透しており、その実践においてもおおむね満足できる取り組みがなされている。また、各学科の教育目標、育成人材像を正しく方向付けるための一連のプロセスにおいても適切に構築されている。</p> <p>一方、環境の変化に対応するための将来構想に関しては、今後も社会等の動きを見極めて柔軟に対応する必要がある。</p>
基準 2 学校運営	3.4/4.0	<p>学校運営方針や事業計画については明確に定められており、設置法人や学校そのものの運営に関しても寄付行為や規定類により適切に運営されている。一方、専門学校教育を取り巻く環境は日々変化しており、柔軟性かつ迅速に対応できる体制を整える必要がある。</p>
基準 3 教育活動	3.8/4.0	<p>教育目標の設定や成績評価の仕組み、教員組織等はおおむね満足できる水準に達している。特に教育方法や評価に関しては組織的に取り組んでおり教育の質保証に関しても、コマシラバスや授業シー等の独自の取り組みもあり評価できる。</p> <p>今後の課題としては、自動車産業の技術革新や業態の変化に対し、産業界の人材ニーズがさらに高い教育の質を望むばかりではなく、内容も変化することも考えられるため、教育課程の編成に関しさらに研究を続けるとともに、優れた資質を有する教員を確保すること努力が必要である。</p>
基準 4 学修成果	3.3/4.0	<p>就職については、自動車業界の幅広い分野から求人があり、学習成果が業界のニーズに結び付いていることが窺える。また、早期内定や高い就職率など満足できる水準に達していると考えられる。資格・免許取得率の向上に関しては、現状に留まることなく、さらに高い目標を目指しさらなる施策を講じることを期待する。また、卒業生の動向調査については十分に実施されているとはいえないため、今後は組織として体制を整えていく必要がある。</p>
基準 5 学生支援	3.3/4.0	<p>就職支援や保護者との連携についてはおおむね満足できる水準に達している。一方で、毎年僅かながら退学者が発生しており、人間性を含む対応力強化、解決策の共有などについて、なお一層低減に努力する必要がある。</p>
基準 6 教育環境	3.7/4.0	<p>施設・設備・教育用具等は、おおむね満足できる水準に達している。また、学外実習・インターンシップ・海外研修等への取り組みに関しても、おおむね満足できる水準に達している。一方、防災面に関しては、施設面での問題は無いが、緊急時の避難を想定した訓練および連絡体制などにおいては、さらに備えを充実することを検討すべきである。</p>
基準 7 学生の募集と受入れ	3.5/4.0	<p>学生募集活動に関しては、コンプライアンス上は適切な運営が行なわれている。</p> <p>一方で、入学定員は充足できていないことから、上記に掲げた優れた教育活動やその成果などの情報発信提供方法を改善していく必要がある。</p>
基準 8 財務	3.6/4.0	<p>財務に関しては、財務基盤、予算収支計画、監査の各項目に関して問題ない。なお、財務情報の公開に関しては、第 2 回学校関係者評価委員会までに実現することを確認した。</p>
基準 9 法令等の遵守	3.1/4.0	<p>法令等の遵守に関しては、法令遵守、個人情報保護、学校評価の各項目に関して問題ない。教育情報の公開に関しては、第 2 回学校関係者評価委員会までに実現することを確認した。</p>
基準 10 社会貢献・地域貢献	3.3/4.0	<p>学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献については、地元の町内会の活動、および地域の子供たちを対象とした行事へのスタッフなど、高齢化する地元社会において若い学生の参加が非常に感謝されている。また、地元中学生や修学旅行生に対する体験授業等の実施など積極的に実施している。</p> <p>これらの積極的な取り組みについて、一定の評価ができる。</p>

以上